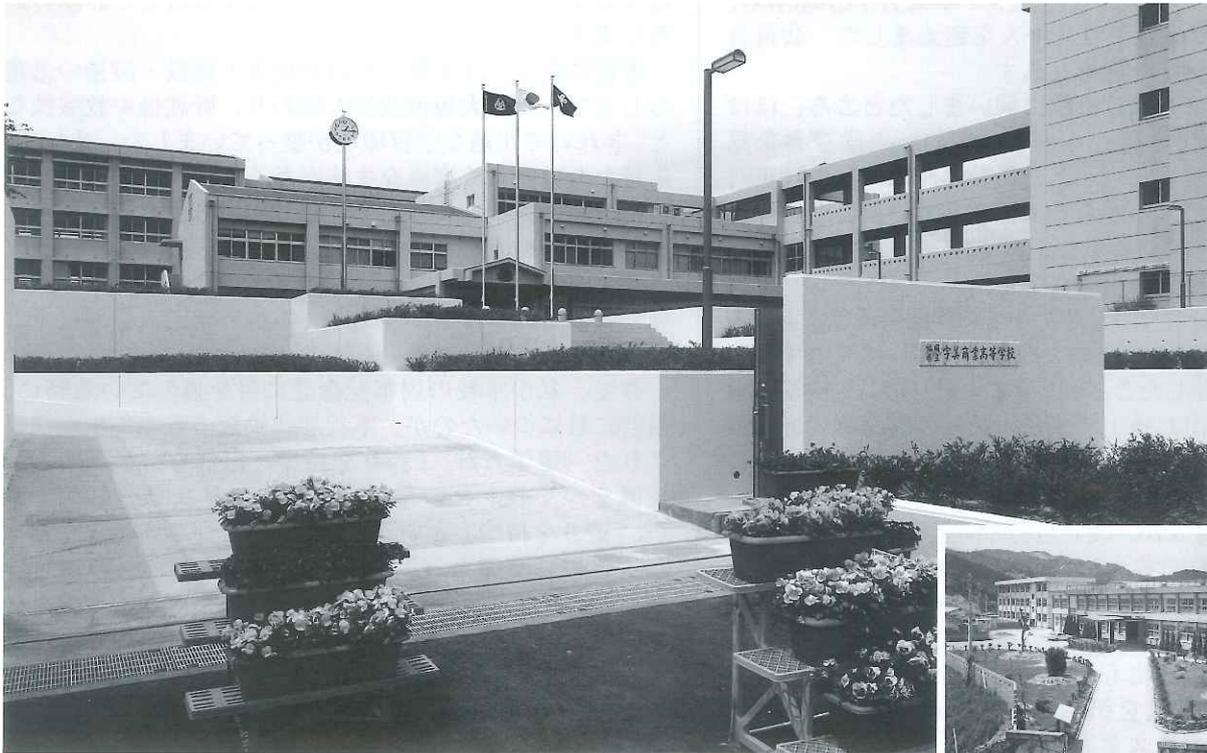


第 21 号

福岡県立宇美商業高等学校同窓会  
<事務局> 〒811-2104  
福岡県糟屋郡宇美町井野52-1  
福岡県立宇美商業高等学校内  
電話 080-1720-0209

発行所：小野高速印刷㈱  
大分市松原町2-1-6  
電話 (097) 558-3444



新校舎完成!!  
是非見に来て下さい!!

▼懐かしの校舎



2009年度  
同窓会総会のご案内

<b>日 時</b>	平成21年7月4日(土) 開場 午後5:30~ 開始 午後6:00~	<b>場 所</b>	ソラリア西鉄ホテル8階 彩雲「花」 福岡市中央区天神2-2-43 西鉄「福岡駅」となり TEL (092)752-5555(代)
<b>会 費</b>	1~43回生 5,000円 (事前振込入金者) ※振込の場合は、6月22日(月)までにご入金下さい。 6,000円 (当日受付) 44~45回生 2,000円 (当日受付のみ)		



年1回の同窓生の  
集いです  
是非ご参加ください!

※当番幹事  
9回生を中心に  
準備しています



## 七夕同窓会

同窓会会長 吉田善治

日一日と暑さが増してくる今日この頃、同窓生の皆様には益々ご清栄のことと存じます。

今年度も191名の新同窓生を迎え、卒業男子2,800余名、女子10,200余名で総数1万3千人を超えました。会員各位の今後益々の活躍を期待します。

さて、今年の2月某日母校に伺いましたところ、ほぼ校舎の改築も完了し新しく生まれ変わった学び舎を見て、嬉しくもありましたが、ここ数年間の卒業生は正門もなく体育館横の入口から登下校されていたことを思うと、「大変だったね」と申し上げます。そしてまた同時に設立当初の頃が思い出されました。

設立当初は新校舎建設工事の中での学園生活で、工事の騒音がひどかったのを昨日のこのように思い出します。

もう一つ思い出したことがありますそれは、正門予定地に整地のために出た残土ですが、炭鉱の廃棄物であるボタの残土が、できていたことです。母校の校舎敷地がむかしのボタ山跡地の一部ということを知っている方は、少ないかもしれませんが、設立当初の同窓生はさんざんこれに泣かされたものです。このボタというやつは非常に厄介で粘り気が強く、石炭になりそこねの木の化石がごろごろ入っているわけで、とにかく手に余る代物でした。

例えばこんな思い出もあります。当時他校では、体育祭のスタンドは丸太を組んで応援席を造ってありました。わが校でも当然スタンドを造りたいわけですが、穴を掘ろうとスコップで掘り始めると30センチ掘るか掘らないうちにボタ石につかえ掘れなくなるんです。それではと、ツルハシを持ち出して再度穴掘りにチャレンジ、しかしボタ石は大きく、我々の思いをいとも簡単に跳ね返してくれました。スタンドはあきらめざるを得ません。入退場門の穴を掘るのがやっとでした。そんなことを思い出させる残土のボタの山でした。

正門も完成しやっと一応の体裁が整いました。皆さん新しくなった母校を是非一度見に来てください。

同窓会総会の開催時期を固定しようということで、今年の総会開催日より、毎年七夕に近い土曜日を開催日に設定することで皆さんに覚えてもらい、1年に一回懐かしい同窓生に会う日にしようということにしました。ぜひ七夕様の前の土曜日は「宇美商の同窓会の日」として記憶してください。

また総会実行担当役員は西暦の一けた目と同じ数値の卒業回生がその年の担当をさせていただいておりますが、今回担当役員は・・・9の回生（9回生、19回生、29回生、39回生）の皆さんです。実行委員長の平松君を始め、特に9回生の方は沢山の方に協力いただいております、頼もしい限りです。来年は10回生（昭和49年卒）、20回生（昭和59年卒）、30回生（平成6年卒）、40回生（平成16年卒）の方が役員です。宜しく御願い致します。

久しぶりに七夕時期の総会に皆様お誘い合わせて参加してください。



## 就任のご挨拶

学校長 小石澤 和洋

同窓生の皆様、こんにちは。この度の人事異動で、福岡県立宇美商業高等学校の第15代校長として赴任しました小石澤（こいしざわ）です。どうぞよろしくお願いたします。

本校に来て、まず驚いたのが校舎と施設・設備の素晴らしさでした。大規模改修も終わり、管理棟や教室棟など、きれいで快適な学習環境が整っていました。そして、生徒たちは明るく素直な生徒が多く、すれ違う時には気持ちの良い挨拶を交わしてくれます。これも、本校が創立48年の伝統があるからではないかと強く感じました。このように歴史と伝統のある本校に勤務できることは、私にとって大きな喜びであり、本校の充実・発展に全力で取り組むことをお誓いします。

さて、私が本校の周年記念誌に目を通して目に通している時に、最初に目についたのが、本校初代校長の重本先生が提唱された（建学方針）「誇りを持って 自信を持って 明るい校風をつくれ」という言葉でした。私なりの解釈ですが、「誇りを持つ」ということは、誰に憚ることなく堂々と生きていくこと（天に恥じない生き方）。「自信を持つ」ということは、何でも良いから自信があるものを持つてば、人は前を向いて強く生きていけること。「明るい」ということは、いろんな意味の強さが必要であること。体調が悪い時や病気の時、心が病んでいる時には笑顔はありません。明るくあるためには、健康や体力はもちろん、精神的な強さも必要だ、といった意味が含まれていると思います。この言葉は、今の子ども達に必要であるとされている「生きる力」を表していると思います。今から48年前に示されたことに大変驚くとともに、重本先生の見識の深さに改めて敬意を表したいと思います。

私は、校長として、本校の教職員とともに、生徒たちにこの意味を教え、育てていきたいと考えています。

しかし、生徒たちを育てていくためには学校の力だけでは十分ではありません。後輩と学校を思う同窓会の皆様の協力が是非とも必要です。

今後とも、学校の教育活動に対するご理解とご協力をお願いしまして、ご挨拶といたします。



## 自主・自立の校風を懐かしみ

実行委員長 平松秀一（9回生）

今年度の同窓会総会は、9回生が心を込めてお世話させていただきます。

私たち9回生が通っていた頃の本校は、井野山の麓の田園の中にぼつんとあり、高速道路も通っておらず、志免町の方まで見渡せるのんびりとした佇まいの中に校舎

と運動場があったのを懐かしく思い出します。

当時お世話になった先生方は、生徒の自主性を重視し自己責任において問題解決をしていく力強い人間を育てようとしていたのが今になってよくわかります。

そのおかげで我々9回生はいまだに結束力が強く、何か事あるごとに集まり当時と変わらない友情を保ち続けています。

本校はまもなく50周年という節目を迎えようとしています。正に伝統という言葉が相応しい学校となりました。この学び舎の卒業生であることに誇りを持ち、後輩たちのためにも、益々社会に貢献し続けることを新たな誓いとして考えています。

先輩や後輩が一堂に会するのは年1回の同窓会総会であり、旧交を温めるだけでなく、忌憚なく未来に向けた希望を語り合えるのも同窓であればこそです。

7月4日(土)午後6時にソラリア西鉄ホテルでお会いできることを楽しみにしております。是非にも級友と誘い合わせて参加していただきますようお願い申し上げます。



## 同窓生だより

### ～夢のアナウンサーをめざして!!～

亀田裕也 (41回生)



私が宇美商を卒業して4年が経ちました。私が3年生の時に今の校舎が完成し、真新しい学び舎で勉強した事は今でもまだ鮮明に覚えています。私にとって高校時代というのはすべてにおいてとても刺激的で、色々な事に挑戦し続けた『一番輝いていた時間』でもありました。

そんな今を過ごされている宇美商生が私

は羨ましくも、懐かしくも思えます。

ちなみに私の高校時代はというと、自らの意思で立候補した生徒会長に就任し、人前で話す事に興味を持ち、それがきっかけで『局アナウンサーになる』という事を決意した高校時代でした。今では大学を卒業するギリギリまでずっとアナウンサーの試験に挑戦し、この1年間で計30社以上の放送局を受験してきました。恥ずかしい話ではありますが、すべて3次選考や最終選考で不採用になりました。しかし、これだけ挑戦してきた私は就職活動で悔いは一切ないと、これだけは胸を張って言えま

す。なぜなら、一つ一つの試験を全力投球で受けてきたからです。皆さんも、宇美商を卒業されて就職する方は殆どだと思いますが、中には大学進学される方もいるかと思いますが、この両者に共通して言える事は『悔いがないように自分が納得するまで頑張る!』という事ではないでしょうか? そうする事によって、人は成長する事ができると私は思います。

今、私はアナウンサーという立場ではありませんが、AD(アシスタントディレクター)という立場でテレビ制作に携わっています。これからはこのADで一流の仕事をしなが、毎年行われるアナウンサー試験は受けていこうと考えています。私のモットーは『成功する為の唯一の方法は、成功するまで諦めない事』です。単純な事かもしれませんが、これはとても難しい事でもあります。

## 感謝の気持ちを込めて

檜谷先生は私が三年生の時に監督に就任されました。当時は声が大きく、『がむしゃら』といった印象が非常に強かったです。とても熱血漢で毎日、夜遅くまで熱心に御指導して頂きました。野球だけではなく、私達の為に早朝や練習後には簿記の課外授業も行って下さいました。卒業後にお聞きしたのですが私達の練習や課外が終わった後に御自身の勉強や翌日の授業の準備等をされていたそうで睡眠時間は平均で2~3時間程度だったそうです。御自分の睡眠時間を削ってまで、私達の為に頑張って頂いたと思うと感謝の気持ちでいっぱいです。昨年は前部長の山口先生、今年は檜谷先生と10年以上宇美商業野球部をご指導頂いた先生方が次々と異動されてとても寂しく思います。

しかし現部長の松尾先生、本年度から監督に就任された内野先生を筆頭に、現役選手には、私達OBが成し得なかった県大会出場を目指しチーム一丸となって頑張ってもらいたいものです。檜谷先生、宇美商業での11年間お疲れ様でした。私達OBは檜谷先生にご指導頂いた事を本当に感謝しております。ありがとうございました。

(5月24日(日)に野球部保護者会とOB会とで、檜谷先生の送別会を盛大に行いました。)OB代表 35期生 柿原 佐多央



宇美商業野球部OB会を発足しました。  
入会希望、問い合わせは下記連絡先へお願いします。  
連絡先092-501-4472(柿原)

# 平成21年度 先生方の人事異動

## ご退職

教科	氏名
校長	末吉秀彰

## 転出

教科	氏名	赴任校
教頭	高取千鶴子	玄洋高校
教諭	永沼真紀	遠賀高校(教頭)
教諭	肱岡英介	須恵高校
教諭	中川原靖	筑紫中央高校
教諭	青木志保子	香椎高校
教諭	山口忠方	折尾高校
教諭	関浩一郎	久留米商業高校
事務主査	中山理砂	新宮高校

## 転入

教科	氏名	前任校
校長	小石澤和洋	香椎高校
教頭	馬場園茂生	古賀高校
教諭	山本早百合	嘉穂東高校
教諭	平川収	春日高校
教諭	七條和也	筑紫中央高校
教諭	高山美津子	筑紫中央高校
教諭	内野幹貴	博多青松高校
教諭	鳥巢将之	田川科学技術高校
教諭	内藤義之	嘉穂総合高校
専務主査	小西義昭	福岡養護学校

# 平成20年度 同窓会決算報告

平成20年4月1日～平成21年3月31日

## 収入の部

科目	予算額	決算額	比較増減	摘要
前年度繰越金	2,177,217	2,177,217	0	
会費	3,420,000	3,438,000	18,000	@18,000円×191名
終身会費	30,000	60,000	30,000	@3,000円×20名
雑収入	9,783	81,864	72,081	預金利息
合計	5,637,000	5,757,081	120,081	

## 支出の部

科目	予算額	決算額	比較増減	摘要
総会費補助	600,000	387,836	212,164	総会補助
会報発行費	1,500,000	1,312,334	187,666	印刷から郵送まで
会議及び活動費	350,000	290,110	59,890	役員会、実行委員会他
通信費	120,000	51,342	68,658	電話料他
名簿維持管理費	100,000	69,363	30,637	全会員名簿出力費
事務費	300,000	192,995	107,005	人件費補助、入会式資料他
慶弔費	150,000	115,000	35,000	祝儀、香典、記念品料
雑費	50,000	19,335	30,665	産振会費、振替手数料他
同窓会館積立金	500,000	500,000	0	
特別積立金	500,000	500,000	0	同窓会、母校周年行事等積立
予備費	1,467,000	137,075	1,329,925	同窓会補助、卒業証書入れ
小計	5,637,000	3,575,390	2,061,610	
次年度繰越金		2,181,691		
合計	5,637,000	5,757,081		

# 平成20年度 積立金会計報告

平成20年4月1日～平成21年3月31日

科目	特別積立金	会館積立金
前年度繰越金	12,708,582	15,774,941
本年度積立金	500,000	500,000
次年度繰越金	13,208,582	16,274,941

# 平成20年度 事業経過報告

- 4月8日(火) 第47回母校入学式来賓出席
- 4月24日(木) 定例役員会
- 5月12日(月) 会計監査(於: 宇美商業高校)
- 5月15日(木) 定例役員会
- 5月31日(土) 母校体育祭参加
- 6月5日(木) 定例役員会
- 6月17日(火) 学校三役と役員との懇親会
- 6月24日(火) 定例役員会
- 6月26日(木) 実行委員会
- 7月1日(火) 会報『うみ』発行
- 7月8日(火) 役員会・実行委員会
- 7月29日(火) 定例役員会
- 8月2日(土) 平成20年度同窓会総会  
於: ソラリア西鉄ホテル
- 11月6日(木) 役員・実行委員会
- 12月21日(日) 母校吹奏楽部第19回定期演奏会出席
- 1月28日(水) 定例役員会
- 2月18日(水) 役員・実行委員会
- 2月27日(金) 第45回生新委員と役員との懇談会
- 2月28日(土) 第45回生同窓会人会式(191名入会)
- 3月1日(日) 第45回母校卒業式来賓出席
- 3月18日(水) 定例役員会
- 3月25日(水) 実行委員会



29回生以降は、卒業時に全員納入済みです。

会員各位のご協力が同窓会活動のエネルギー源なのです。



振込用紙が同封されている人はお近くの郵便局にてお納めください。

## 事務局だよ!

### 個人情報の取扱いについて

会員の個人情報については、同窓会の案内に関するこのみに使用し、他の目的のために使用することはありません。

なお、今後は個人情報保護の観点から、同窓会名簿の作成及び配布・販売を一切行わないことにしました。また、同窓会名を騙って

の広告依頼、販売や勧誘、勤務先等の問い合わせが行われているようです。同窓会とは一切関係がありませんので、十分ご注意ください。不審な電話等には、相手の連絡先を聞き、即答を避けるようにしましょう。

不審電話(番号)は事務局に電話してください

連絡先<事務局>電話 080-1720-0209 <学校>電話 092-932-0135